

大阪南YMCA ライブラリコンサート

出演者プロフィール

(大阪南YMCA 60周年記念)

第27回/2010年4月25日(日) 15:30~



チェンバロ
河野 まり子
こうの まりこ

大阪音楽大学ピアノ専攻卒業。ドイツ国立フライブルグ音楽大学チェンバロ専攻卒業。ソロ活動及び通奏低音奏者として内外数多くの演奏家、演奏団体と共演。やまなみ国際音楽祭、富士山麓国際音楽祭レギュラー演奏者。エリザベト音楽大学、大阪芸術大学で教鞭をとり、現在チェンバロアカデミー主宰。関西室内楽協会会員。



オルガン
土橋 薫
どばし かおる

大阪音楽大学ピアノ科及びオルガン科を卒業。東京芸術大学大学院修了。オルガニストとして大阪、神戸を中心に国内各地の演奏会に多く出演している。ドイツを中心としてヨーロッパ各地においても演奏活動を行う。

現在、大阪音楽大学、及び甲南女子大学の講師。LICはびきのオルガン講座講師。日本オルガニスト協会関西支部支部長。

アンサンブル・アルフィーネ



フルート
門野 満里



オーボエ
河野 正孝



ヴァイオリン
赤松 由夏



ヴィオラ
角田 知子



チェロ
成川 昭代

第28回/2010年5月22日(土) 15:00~



ヴァイオリン
木田 雅子
きだ まさこ

大阪音楽大学器楽学科卒業、同大学大学院修了。第29回全日本学生音楽コンクール高校の部 全国第1位。1978年在学中にデビュー・リサイタルを開催。以後大阪フィルハーモニー交響楽団、テレマン室内管弦楽団、アルカディア室内管弦楽団をはじめ多くのオーケストラと共演。多くのコンサートに於いてソリスト、アンサンブル奏者として活躍している。更に、TV、FM等、放送分野

に於いても多くの番組に出演。海外では、カナダ、アメリカ、ドイツ、オーストラリア、オーストラリア等への演奏旅行にもソリストとして参加。ホルンの名手オパール氏と神戸復興の為に室内楽コンサートや、三宅島救援コンサート、あしなが基金の為にクリスマス・コンサート、ユニセフ基金の為にチャリティー・コンサート、アフリカの難民の子供達の為にコンサート等、社会と関わりのある多くの音楽活動を展開している。

現在、大阪音楽大学講師、大阪国際音楽コンクール 審査員、日本弦楽指導者協会会員。



ピアノ
土橋 薫
どばし かおる

大阪音楽大学ピアノ科及びオルガン科を卒業。東京芸術大学大学院修了。大学院在学中に西ドイツ、ウェストファーレン州立教会音楽学校に奨学金を得て留学し、西ドイツ教会音楽家A資格(オルガン演奏、声楽)を取得。

ドイツを中心とするヨーロッパ各地において演奏活動を行い、好評を博す。日本国内では、いずみホール、ザ・シンフォニーホール、京都コンサートホールなど大阪を中心に、

東京、京都、神戸、その他の各地で多くの演奏会に出演している。なかでも、いずみホール・パイプオルガン・シリーズ(1995年、1996年、1999年、2006年)、ザ・シンフォニーホールでの「オルガン多曲コンサート」(1994年より毎年)は、多彩な企画とわかりやすい解説で好評を得ている。ソロ・コンサートの他に、合唱やオーケストラとの共演も多い。

CD「for you オルガン音楽をあなたに」、「SPARKLING ORGAN オルガンのきらめき」に引き続き、DVD「パイプオルガン入門」を2006年6月に、CD「美の都・パリのオルガン芸術」を2006年7月にリリース、好評発売中。(いずれもコウベックス)

第29回/2010年6月5日(土) 15:00~



ホルン
辻 浩二
つじ こうじ

京都市立芸術大学音楽学部卒業。卒業と同時に大阪市音楽団へ入団。1978年、ドイツ、ケルン音楽大学へ短期留学。その間、北西ドイツフィルハーモニーオーケストラに客演する。吹奏楽の演奏と同時に、室内楽活動を始め、テレマン協会にてパッサの演奏。関西室内楽協会にてカンマー・クライス・アルフィーネを結成し、管楽器によるアンサンブル活動をする。1990年よりアンサンブル・ダンス大阪を結成。現在、大阪市音楽団マネージャー、関西室内楽協会所属。



ヴァイオリン
高森 真貴子
たかもり まさこ

大阪音楽大学卒業、山名公子、前橋汀子、浦川宣也、漆原朝子の各氏に師事。ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、大阪チェンバーオーケストラに在籍。関西室内楽協会会員。ラ・フォンテーヌ(弦楽合奏)、ハイノーブルカルテット(弦楽四重奏)メンバー。上方オペラ工房登録ソリスト。



ピアノ
真壁 泰江
まかべ やすえ

大阪音楽大学付属音楽高等学校、大阪音楽大学音楽学部を経て、大阪音楽大学大学院修了。同大学助手を務めた後、フリーランスに。1984年、「真壁泰江室内楽のタビ」でデビュー。ソリサイタルの他、1998年、99年と2年連続で、ザ・カレッジ・オペラハウス室内楽シリーズ「宗倫匠と仲間たち1,2」に出演する等、室内楽や伴奏の分野でも、幅広い活動を続ける。1989年、フランス音楽コンクールでフランス総領事賞を受賞。1992年、国際交流基金の助成を受け、ピアノ・カルテットの一人としてパラグアイ演奏旅行。ピアノを、故武田邦夫、小西和子、梅本俊和、松浦豊明、迫昭基の各氏に、室内楽を宗倫匠氏に師事。現在、大阪音楽大学演奏員。関西室内楽協会会員。

第30回/2010年7月24日(土) 15:00~



フルート
平岡 洋子
ひらおか ようこ

大阪音楽大学卒業。関西を中心に独奏者、室内楽奏者、室内オーケストラのメンバーとして数多くの演奏会に出演。そのレパートリーはパッサから現代曲まで幅広い。あらゆる編成での室内楽のサロンコンサートは、その暖かい音色とわかりやすい解説で聴衆との一体感ある雰囲気と定評がある。「大阪音楽大学オペラハウス推薦リサイタル」をはじめ6回のリサイタルを開催。今年2010年11月25日

西宮芸術文化センターにて7回目のリサイタルを予定している。

また「プロジェクトSAKURA」を立ち上げ、フルートアンサンブルSAKURAジェンズをはじめ室内楽の素晴らしさを発信展開している。現在、関西室内楽協会会員、大阪チェンバーオーケストラメンバー、大阪音楽大学非常勤講師、日本フルート協会理事、プロジェクトSAKURA主宰。



ハープ
野田 千晶
のだ ちあき

国立(くにたち)音楽大学器楽学科ハープ専攻を首席卒業。ヨセフ・モルガール氏に師事。

オーケストラとの共演、独奏や室内楽による演奏会などコンサート出演多数。宝塚バカホールでのソリサイタルは「艶と生気にあふれた力強い前進」(関西音楽新聞)と絶賛される。日本ハープ協会役員。